

**This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- **BLACK BORDERS**
- **TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- **FADED TEXT**
- **ILLEGIBLE TEXT**
- **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- **COLORED PHOTOS**
- **BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS**
- **GRAY SCALE DOCUMENTS**

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-113056

(43)Date of publication of application : 21.04.2000

(51)Int. Cl.

G06F 17/60

G06F 3/16

G06F 13/00

(21)Application number : 10-281646

(71)Applicant : FUJITSU LTD

(22)Date of filing : 02.10.1998

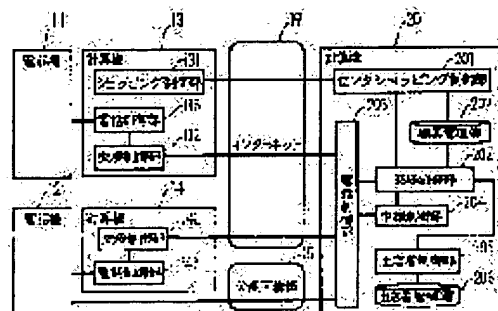
(72)Inventor : KOMURO TOSHINO

(54) ON-LINE SHOPPING SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To make shopping possible to do with the same sense as the purchase of commodities in a store by providing a communication equipment with a shopping control part capable of buying and selling negotiations by voice and a management book for managing the price and registering a price approved by a voice buying and selling negotiation through the shopping control part in the price management book.

SOLUTION: When an user instructs a shopping control part 201 to perform a negotiation of a certain commodity with a store owner, a negotiation control part 202 accessed by the shopping control part 201 informs a store owner control part 205 of store owner information and commodity information. The control part 205 extracts store owner's telephone number and IP address from a store owner management book 206, and when connection with a store owner's telephone set succeeds, a telephone control part 203 connects the telephone set 12 to a telephone set 11. The negotiation data informed of to a relay control part 204 are sent to the telephone set 12, negotiation result data from the telephone set 12 are sent to the control part 202 through the control part 204 and recorded in a customer management book 207 and a negotiation pass to a telephone control part 133 is switched to a shopping pass.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision
of rejection]

[Kind of final disposal of application]

other than the examiner's decision of
rejection or application converted
registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of requesting appeal against
examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2000 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2000-113056
(P2000-113056A)

(43) 公開日 平成12年4月21日 (2000. 4. 21)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード* (参考)	
G 0 6 F 17/60		G 0 6 F 15/21	3 3 0	5 B 0 4 9
3/16	3 4 0	3/16	3 4 0 G	5 B 0 8 9
			3 4 0 T	
13/00	3 5 5	13/00	3 5 5	

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 12 頁)

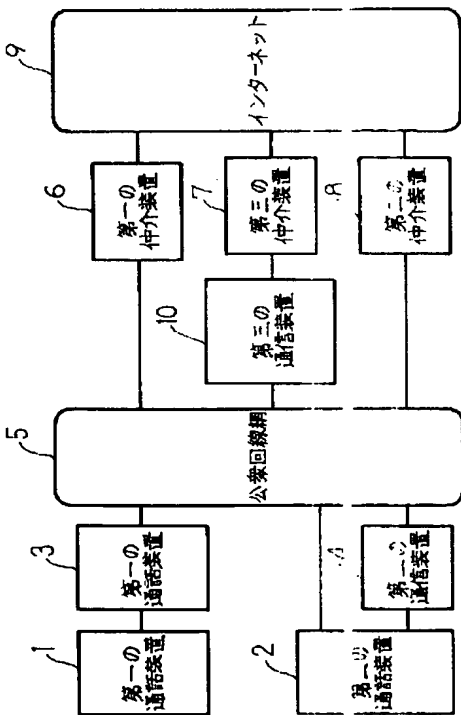
(21) 出願番号	特願平10-281646	(71) 出願人	000005223 富士通株式会社 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号
(22) 出願日	平成10年10月2日 (1998. 10. 2)	(72) 発明者	小室 敏直 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通株式会社内
		(74) 代理人	100072590 弁理士 井桁 貞一 Fターム(参考) 5B049 CC05 CC10 FF06 5B089 GA11 GA26 HA10 JA08 KC15 LB14

(54) 【発明の名称】 オンラインショッピングシステム

(57) 【要約】

【課題】 インターネットを介して品物の購買をする場合、表示画面にある品物を選択して購買することは出来るが注文に関する細かい交渉、例えば値引き等の交渉は出来ず、声による情報交換によって売買の交渉をスムーズにすると共に、個々の商品を異なる価格で売買が出来る装置を提供する。

【解決手段】 インターネットで展開するモールを制御する通信装置で商品の売買を行うに際し、音声による会話手段と、顧客毎に売買価格を変更できる手段とを設けて、会話による商談を可能とする。



【特許請求の範囲】

【請求項１】二つの通信装置が公衆回線網と仲介装置を経由してインターネット接続され、この二つの通信装置間で商品の売買を行うシステムであって、音声での売買交渉が可能なショッピング制御部と、価格を管理する管理簿とを上記いずれかの通信装置に設け、このショッピング制御部は、音声による売買交渉で成立した価格を上記価格を管理する管理簿に登録することを特徴とするオンラインショッピングシステム。

【請求項２】上記商品の販売側の通信装置には更にサーバ通信装置を設け、このサーバ通信装置内に上記ショッピング制御部を設けることを特徴とする請求項第１項記載のオンラインショッピングシステム。

【請求項３】上記ショッピング制御部は顧客管理簿で管理し顧客ごとにショッピング価格を制御することを特徴とする請求項第１および第２項記載のオンラインショッピングシステム。

【請求項４】上記ショッピング制御部は成立価格を上記通信装置に確認表示することを特徴とする請求項第１および第３項記載のオンラインショッピングシステム。

【請求項５】上記ショッピング制御部は、出店者の商品情報と出店者との接続情報を出店者管理簿で管理し、出店者管理簿を制御する出店者制御部を有することを特徴とする請求項第１および第４項記載のオンラインショッピングシステム。

【請求項６】インターネット接続された二つの通信装置が表示された商品の価格の交渉を電話で交渉可能とし、音声で交渉した商品の価格の結果が価格に登録する帳簿に記録されることを特徴とするオンラインショッピング方法。

【請求項７】インターネット接続された通信装置間で、価格の交渉可能なショッピング手段と交渉した結果の価格に登録する機能を有するプログラムを格納した媒体。

【発明の詳細な説明】

【０００１】

【発明の属する技術分野】本発明はインターネットに係わり、インターネットを利用してオンラインショッピングする方式に関する。

【０００２】

【従来の技術】第１４図に従来のオンラインショッピングの一例を示す。センタ側計算機２０、センタショッピング制御部２０１、電子モール２００、インターネット１９、利用者側計算機１３、ショッピング制御部１３１から構成される。電子モール２０１は、複数の商品ＤＢ２０３を抱えている。オンラインショッピングの利用者は、計算機１３のショッピング制御部１３１を利用して、インターネット１９を経由してセンタショッピング制御部２０１へ乗り込み、電子モール２００の商品ＤＢ２０３を検索しながらショッピングを楽しむ（矢印Ｆ１４１）。オンラインショッピングの利用者が商品を購入

する場合は、センタショッピング制御部２０１へ購入指示を行い、決裁を行う形態（矢印Ｆ１４２）をとる。

・【０００３】

【発明が解決しようとする課題】従来のオンラインショッピングの方法では、電子モールで管理している商品を定価でしか購入できない。このため、直接店舗で購入していたのに比べ、（いろいろなアングルから）商品の実物を見ることができなかつたり、生産者（商品提供者）との触れ合いがないため、商品の信頼性を危惧したりする。また、ディスカウント交渉できないため、価格が割高に感じたりもすることがある。本発明では、このような点に鑑みてなされたものであり、商品購入時に生産者（商品提供者）と話ができるようにすることにより、商品に対する安心感を得るとともにディスカウント交渉も可能にすることにより、従来の店舗で商品を購入するのと同じ感覚でショッピングを可能にすることを目的とする。

【０００４】

【課題を解決するための手段】第１図は、上記目的を達成する本発明の原理図である。第一の通話装置１、第二の通話装置２、第一の通信装置３、第二の通信装置４、第三の通信装置１０、第一の仲介装置６、第二の仲介装置７、第三の仲介装置８、公衆回線網５、インターネット９から構成される。第一の通話装置１は第一の通信装置３に接続され、第一の通信装置３は公衆回線網５に接続され、第一の仲介装置６を経由してインターネット９に接続される。第二の通話装置２は第二の通信装置４に接続され、第二の通信装置４は公衆回線網５に接続され、第二の仲介装置８を経由してインターネット９に接続される。または、第二の通話装置２は直接公衆回線網５に接続される。第三の通信装置１０は公衆回線網５に接続されるとともに、第三の仲介装置７を経由してインターネット９に接続される。これにより、第一の通信装置３と第三の通信装置１０の間で通信を行いオンラインショッピングを実施する。オンラインショッピング中に利用者（顧客）から出店者との交渉指示が発生すると、第三の通信装置１０が中継することにより、第一の通話装置１と第二の通信装置２の間で通信することができるようになり交渉も可能になる。このとき第三の通信装置１０は、第二の通話装置２と公衆回線網５で直接接続する場合と、第二の通信装置４を経由して接続する場合が存在する。

【０００５】

【発明の実施の形態】本発明の概略について図面を参照して説明する。第２図は、オンラインショッピングシステムの実施形態構成および動作説明を示す図である。オンラインショッピングの利用者（顧客）は、計算機１３を利用して公衆回線網１５、プロバイダ１６、インターネット１９、プロバイダ１７を経由して、電子モールの計算機２０と接続してオンラインショッピングを行う

(矢印F21)。オンラインショッピング中に利用者(顧客)は、電子モールで購入したい商品を見つけ商品の出店者との価格交渉指示を行うことにより、ショッピング中の通信パスが計算機13から電話機11(インターネット電話、テレビ電話)に切り換わる。これにより、電話機11からの交渉データは、計算機13、公衆回線網15、プロバイダ16、インターネット19、プロバイダ17を経由して、電子モールの計算機20へ通知される(矢印F22)。電子モールの計算機20へ通知された交渉データは、出店者とインターネットで接続する場合には、プロバイダ17、インターネット19、プロバイダ18、公衆回線網15、計算機14を経由して電話機12(インターネット電話、テレビ電話)と接続する(矢印F23)。出店者からの交渉データは逆のルートで利用者(顧客)へ通知される。出店者とインターネットを利用しないで接続する場合には、公衆回線網15を経由して電話機12(テレビ電話)と接続する(矢印F24)。出店者からの交渉データは逆のルートで利用者(顧客)へ通知される。

【0006】第3図は、オンラインショッピングシステムの構成例を示す図である。利用者側は、電話機11、計算機13から構成され、計算機13はショッピング制御部131、交渉制御部132、電話制御部133から構成される。なお、電話機11は、計算機13に内蔵されても構わない。電子モール側の計算機20はセンタショッピング制御部201、交渉制御部202、電話制御部203、中継制御部204、出店者制御部205、出店者管理簿206、顧客管理簿207から構成される。出店者側は、電話機12、計算機14から構成され、計算機14は交渉制御部142、電話制御部143から構成される。なお、電話機12は、計算機14に内蔵されても構わない。計算機13と計算機20はインターネット19で接続される。また、計算機14と計算機20はインターネット19または公衆回線網15(電話回線網、CATV、衛星回線など)で接続される。インターネット19で接続する場合にはプロバイダを経由して接続するが、ここでは省略している。ショッピング制御部131は、ショッピング制御部201と接続し電子モールの商品を検索しショッピングを行う。利用者はショッピング中に商品について出店者との交渉指示を行うと、ショッピング制御部201は交渉制御部202を呼び出す。交渉制御部202は、出店者情報と商品情報を出店者制御部205へ通知する。出店者制御部205は、通知された出店者情報をもとに出店者管理簿206から出店者の電話番号およびIPアドレスを抽出し、抽出した情報を交渉制御部202を経由して電話制御部203へ通知する。電話制御部203は通知された情報をもとに、出店者がインターネット接続していれば交渉制御部142、電話制御部143を経由して電話機12と接続する。一方、出店者がインターネット接続していなければ

公衆回線網15を経由して直接電話機12に接続する。電話制御部203は、出店者の電話機12と接続が成功すれば交渉制御部132、電話制御部133を経由して電話機11と接続する(ショッピングで利用している通信パスを電話機11に切り替える)。一方、電話制御部203は、出店者の電話機12との接続が失敗すれば交渉制御部202、センタショッピング制御部201、インターネット19、を経由してショッピング制御部131へ通知し、利用者のショッピングメニューに交渉できない旨を表示する。交渉ができない場合は、利用者は購入をあきらめるか定価で購入することになる。電話機11からの交渉データは電話制御部133、交渉制御部132、インターネット19、電話制御部203、中継制御部204へ通知させる。中継制御部204へ通知された交渉データは、インターネットを利用する場合には、電話制御部203、インターネット19、交渉制御部142、電話制御部143を経由して電話機12へ通知され、インターネットを利用しない場合には、公衆回線網15を経由して電話機12へ通知される。電話機12からの交渉データは、逆のシーケンスで行われる。電話機12からの交渉結果のデータは、中継制御部202で交渉制御部202へ通知され、顧客管理簿207に記録されるとともに、電話制御部133へ交渉パスをショッピングパスにきり戻すように指示を行う。これにより、再度ショッピングが可能になり、ショッピングメニューが再表示される。また、ショッピング制御部201からショッピング制御部131に交渉した価格が通知され、ショッピングメニューに表示される。利用者は、ショッピングメニューから購入(決済)指示を行うことにより、ショッピング制御部201は顧客管理簿207をもとに決済を行う。

【0007】第4図は、出店者管理簿が管理する情報の一例である。管理する情報は、出店ID、出店者名(店名)、接続形態、出店者の電話番号、出店者のIPアドレスから構成される。出店IDは出店者を識別するIDであり、接続形態は出店者とインターネットで接続(図中で0)するか直接公衆回線網で接続(図中で1)するかが管理される。出店者のIPアドレスは、インターネットで接続する場合の出店者のIPアドレスである。

【0008】第5図は、顧客管理簿が管理する情報の一例である。管理する情報は、顧客ID、商品ID、商品、単価(交渉結果)、などから構成される。顧客IDは顧客を識別するIDであり、商品IDは商品名を識別するIDである。商品IDと商品名は、電子モールが持っている商品DB203の情報と対応がとられる。また、単価(交渉結果)は、顧客と出店者間で交渉して取り決めた顧客専用の価格であり、各顧客の商品購入時の価格となる。この価格情報は、1回のショッピングでのみ有効であり、決済後は価格情報が無効になる(再度交渉が必要)。

【0009】第6図は、中継制御部の動作を示す図である。計算機13の電話制御部133と計算機14の電話制御部143の間で通信する交渉データは、計算機13の電話制御部133と計算機20の電話制御部203の間で通信（矢印F61）、計算機20の電話制御部203と計算機14の電話制御部143の間で通信（矢印F62）の2フェーズからなり、お互いの通信データを計算機20の中継制御部204が中継することにより実現される。中継制御部203で中継されるデータには、制御データへ（図中のヘッダが0x）と会話データ（図中のヘッダが1x）がある。制御データには、交渉結果やショッピングパスと電話パスの切替指示などがある。交渉結果は、計算機14（出店者）と計算機20（電子モール）間で通信するデータであり、このデータは交渉制御部202へ通知されて顧客管理簿へ交渉結果が記録される（矢印F63）。ショッピングパスと電話パスの切替指示は、計算機20（電子モール）から計算機13

（利用者）および計算機14（出店者）を制御するために通信するデータである。一方の会話データは、利用者と出店者として実際に会話しているデータであるため、中継制御部204はそのまま中継する。会話データは計算機13に接続された電話機（インターネット電話、テレビ電話）と計算機14に接続された電話機（インターネット電話、テレビ電話）間で扱われる。出店者側がインターネット接続でない場合には、計算機14がないテレビ電話の場合も考えられるが、この時は押しボタンを利用したの同等の制御を行う。

【0010】第7図は、ショッピングメニューの一例である。ショッピングメニュー50には、商品ごとに商品の写真、商品名、価格、商品の概要（説明）が表示されるほかに、交渉ボタン51と購入ボタン52が表示される。交渉ボタン51をクリックすることにより、購入予定の商品について交渉するために、電話（インターネット電話、テレビ電話）に切り換わる。購入ボタン52をクリックすることにより商品決済のメニュー画面に切り換わる。

【0011】第8図は、交渉後のショッピングメニューの一例である。第8図と同じショッピングメニュー50であるが、以前表示されていた商品の価格が交渉した価格に書き換えられる。第9図は、出店者の交渉メニューの一例である。交渉メニュー60はテレビ画面61、交渉終了ボタン62、テンキー63から構成される。交渉メニュー60に交渉対象の商品名と交渉価格（最初は正価が表示）され、テレビ画面で顧客を見ながら商品の交渉を行う。交渉が終わるとテンキー63を利用して交渉価格を更新し、交渉終了ボタン62をクリックすることにより顧客との交渉を終了し電子モールへ交渉結果を通知する。なお、テンキー63は交渉メニューになくて、外付けのテンキーを利用しても同様のことができる。

【0012】第10図は、オンラインショッピングシス

テムの処理を示すフローチャートである。利用者がショッピングシステムを起動すると計算機13は一般に電子モールと呼ばれ、センタショッピング制御部201へのショッピングパスを接続する（矢印F101）。利用者はショッピングを開始し、購入したい商品を探す（矢印F102）。購入したい商品が見つかり、交渉ボタンをクリックすると電子モール201の交渉制御部202へ交渉指示が通知される（矢印F103）。センタセンタショッピング制御部202は、中継制御部204へ商品の交渉が発生した旨を通知し商品の出店者との交渉パスを接続することを指示する（矢印F104）。中継制御部204は、指示を受けた商品の出店者と電話12（交渉パス）を接続する（矢印F105）。中継制御部204は、交渉パスの接続結果をセンタショッピング制御部202へ通知する（矢印F106）。センタショッピング制御部202は計算機13に対し、交渉できるか否かを通知（図中は交渉できるためパス切替指示にしてある）する（矢印F107）。計算機13は交渉できる（パス切り替え）を受取ると、ショッピング中の通信パスを電話機11に切り替える（矢印F108）。電話機11と電話機12を利用して商品について高商を行う（矢印F109）。交渉が終了すると電話機12から中継制御部204へ交渉結果が通知される（矢印F1010）。中継制御部204からセンタショッピング制御部202へ交渉結果が通知される（矢印F1011）。センタショッピング制御部202から計算機13へパス切替指示を行う（矢印F1012）。計算機13は電話機11で利用している交渉パスをショッピングパスへ切り戻す（矢印F1013）。中継制御部204は、電話機12との交渉パスを解放する（矢印F1014）。利用者は、交渉した価格で商品の購入と決済を行う（矢印F1015）。ショッピングが終了したら計算機13とセンタショッピング制御部202間のショッピングパスを解放する（矢印F1016）。

【0013】第11図は、オンラインショッピングシステムで利用者側の計算機での処理を示すフローチャートである。なお、このフローチャートの説明において、Sに続く番号はステップ番号を示す。

〔S300〕利用者（顧客）の計算機は、インターネットで電子モールに接続するとショッピング制御部201が呼び出し、オンラインショッピングを開始する。

〔S301〕オンラインショッピングの終了なら、ステップS315へ進む。それ以外はステップS302へ進む。

〔S302〕ショッピングメニュー画面50を利用して電子モールから購入したい商品が探し商品コードとうを送出する。

〔S303〕購入したい商品が指定するつと、ステップS304へ進む。それ以外はステップS301へ進む。

〔S304〕購入する商品について交渉（価格、実物参

照)する指示にて、ステップS306へ進む。それ以外はステップS314へ進む。

〔S305〕ショッピングメニュー画面から電子モールに対して、購入予定商品の出店者と交渉する旨を出店者に通知する。

〔S306〕利用者(顧客)の計算機は、電子モールから交渉可能の指示を受取ったら、ステップS308へ進む。それ以外はステップS307へ進む。

〔S307〕利用者(顧客)のショッピングメニュー画面に交渉できない旨のメッセージの表示を送出しステップS301へ進む。

〔S308〕利用者(顧客)の計算機が、電子モールとショッピングに利用している通信パスを、電話機(インターネット電話、テレビ電話)に切り替えて、電話を利用して購入予定商品の交渉をできるようにす。

〔S309〕電話機(インターネット電話、テレビ電話)を利用して、出店者と購入予定商品について交渉を行える状態とする。

〔S310〕出店者との交渉が終了したら、ステップS311へ進む。それ以外はステップS309へ進む。

〔S311〕利用者(顧客)の計算機から、電子モールからの交渉終了指示を出す。

〔S312〕利用者(顧客)の計算機は、出店者と交渉に利用している電話の通信パスを電子モールとショッピングに利用する通信パスにきり戻すのを待つ。これにより、オンラインショッピングを再開できる。

〔S313〕利用者(顧客)のショッピングメニュー画面に、交渉で決定した価格を表示する。

〔S314〕ショッピングメニュー画面を利用して、電子モールとの間で購入商品の決済の確認が終了すると、ステップS301へ進む。

〔S315〕電子モールとの接続終了を確認し、オンラインショッピングを終了する。

【0014】第12図は、オンラインショッピングシステムで電子モールの処理を示すフローチャートである。なお、このフローチャートの説明において、Sに続く番号はステップ番号を示す。

〔S330〕利用者(顧客)からインターネットを利用して電子モールへ接続されるのを待ちあわせる。

〔S331〕オンラインショッピングの終了なら、ステップS348へ進む。それ以外はステップS332へ進む。

〔S332〕利用者(顧客)から指示された商品情報を通知する。

〔S333〕利用者(顧客)からの購入指示であれば、ステップS345へ進む。それ以外はステップS334へ進む。

〔S334〕利用者(顧客)からの交渉指示であれば、ステップS335へ進む。それ以外はステップS331へ進む。

〔S335〕利用者(顧客)からの交渉指示のあった商品の出店者と電話を接続する。電話はインターネット電話であればインターネット経由、インターネットを利用しないテレビ電話であれば公衆回線網で接続する。

〔S336〕出店者との電話の接続が成功したなら、ステップS338へ進む。それ以外はステップS337へ進む。

〔S337〕利用者(顧客)の計算機へ交渉ができない旨を通知し、ステップS331へ進む。

〔S338〕利用者(顧客)の計算機へショッピング中の通信パスを電話機に切り替えるように指示を出す。

〔S339〕電話機(インターネット電話、テレビ電話)を利用して、利用者(顧客)と出店者が交渉している通信データを中継する。

〔S340〕通信データが交渉終了のデータであれば、ステップS341へ進む。それ以外はステップS339へ進む。

〔S341〕出店者から通知された交渉価格を顧客管理簿へ記録する。

〔S342〕出店者の電話機で交渉中のパスを解放する。

〔S343〕利用者(顧客)の計算機へ電話機で交渉中のパスをショッピングの通信パスへ切り戻すように指示を出す。

〔S344〕利用者(顧客)の計算機へ交渉で決定した価格(顧客管理簿へ記録した価格)を通知する。

〔S345〕顧客管理簿に購入商品の交渉データがあれば、ステップS346へ進む。それ以外はステップS347へ進む。

〔S346〕購入商品は顧客管理簿の価格で決済を行った後に、ステップS331へ進む。決済後は、顧客管理簿の価格は無効にする(管理簿から削除)。

〔S347〕購入商品は商品DBの価格で決済を行った後に、ステップS331へ進む。〔S348〕利用者(顧客)と電子モールとの接続を終了し、オンラインショッピングを終了する。

【0015】第13図は、オンラインショッピングシステムで出店者の処理を示すフローチャートである。なお、このフローチャートの説明において、Sに続く番号はステップ番号を示す。

〔S360〕電子モールからの電話呼出し(交渉パスの接続)を待つ。

〔S361〕電話を利用して顧客(購入予定者)と価格の交渉を行う。価格の交渉の他に実商品のチェックなどを行う。

〔S362〕顧客(購入予定者)との交渉が終了したら、ステップS363へ進む。それ以外はステップS361へ進む。

〔S363〕交渉結果(交渉価格など)を電子モールへ通知する。

〔S364〕電子モールからの電話（交渉バス）が切られるのを待つ。

第15図は、インターネットを利用したオンラインショッピングシステムの通信装置としての計算機の構成図である。計算機は、CPUを含む制御ユニット501とメモリユニット502と表示ユニット503と入力ユニット504とCD-ROMドライブユニット505とディスクユニット506を有している。これらの各ユニットは、システムバスAを介して接続されている。制御ユニット501は、オンラインショッピングシステムの処理を格納したプログラムを実行する。メモリユニット502は、RAM、ROMなどのメモリを含み、制御ユニット501が実行すべきプログラム、処理の過程で得られた必要なデータ等を記憶する。表示ユニット503は、CRTやLCD（液晶表示パネル）等で構成され、各種画面を表示する。入力ユニット504は、キーボード、マウス等で構成される。CD-ROM400には、オンラインショッピングシステムの処理を実行するプログラムが格納されている。CD-ROMドライブユニット505にセットされたCD-ROM400から、プログラムがディスクユニット506にインストールされる。そして、計算機を立ち上げる時にディスクユニット506から読み出されたプログラムがメモリユニット502に格納される。この状態で、制御ユニット501（CPU）は、メモリユニット502に格納されたプログラムに従って、オンラインショッピングシステムに関する処理を実行する。なお、CD-ROM400にてオンラインショッピングシステムに関する処理を記述したプログラムを提供しているが、このプログラムの記憶媒体は、これに限定されることなく、システムを構成するコンピュータに応じて、フロッピーディスク等の磁気ディスク、磁気テープ等の記憶媒体を用いることも可能である。

【0016】

【発明の効果】以上説明したように本発明では、従来の店頭で商品購入する場合に価格のデスカウントを行うのと同様に、インターネットを利用したオンラインショッピングでも価格のデスカウントを行って購入することができる。また、商品購入時に販売者と直に話ができるとともに実物の商品を見ることができるため、店頭で購入するのと同様に安心して購入することができるようになる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のオンラインショッピングシステムの原構成図である。

【図2】オンラインショッピングシステムの実施形態構

成および動作説明を示す図である。

【図3】オンラインショッピングシステムの構成例を示す図である。

【図4】出店者管理簿が管理する情報の一例である。

【図5】顧客管理簿が管理する情報の一例である。

【図6】中継制御部の動作を示す図である。

【図7】ショッピングメニューの一例である。

【図8】交渉後のショッピングメニューの一例である。

【図9】出店者の交渉メニューの一例である。

【図10】オンラインショッピングシステムの処理を示すフローチャートである。

【図11】オンラインショッピングシステムで利用者の処理を示すフローチャートである。

【図12】オンラインショッピングシステムで電子モールの処理を示すフローチャートである。

【図13】オンラインショッピングシステムで出店者の処理を示すフローチャートである。

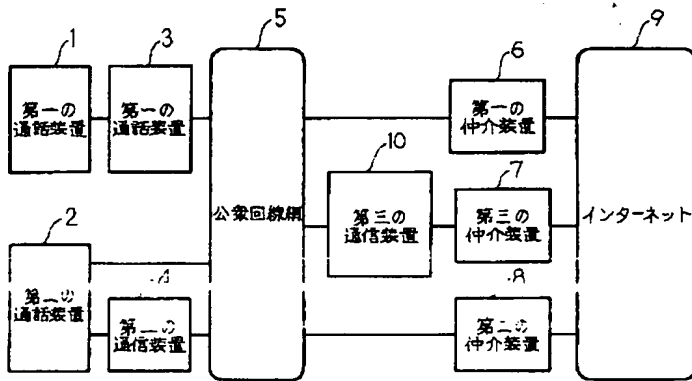
【図14】従来のオンラインショッピングの一例を示す図である。

【図15】通信装置の構成図である。

【符号の説明】

- 1、2 通話装置
- 3、4、10 通信装置
- 5、15 公衆回線網
- 6、7、8 仲介装置
- 9、19 インターネット
- 11 は利用者側の電話機、12 は店舗側の電話機
- 13、14、20 計算機
- 16、17、18 プロバイダ
- 50 ショッピングメニュー
- 51 交渉ボタン
- 52 購入ボタン
- 60 交渉メニュー
- 61 テレビ画面
- 62 交渉終了ボタン
- 63 テンキー
- 131 利用者側のショッピング制御部、
- 201 センタショッピング制御部
- 132、142、202 交渉制御部
- 133、143、203 電話制御部
- 204 中継制御部
- 205 出店者制御部
- 206 出店者管理簿
- 207 顧客管理簿
- 208 商品DB

【図 1】



【図 5】

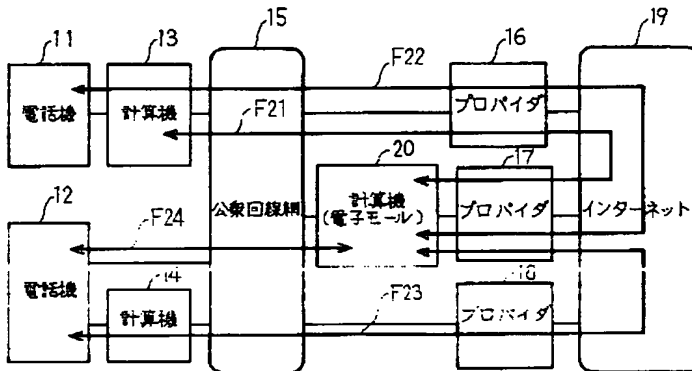
顧客管理簿

顧客ID	商品ID	商品名	単価(交渉結果)
U0001	X001	A10	1000
U0002	X001	A10	1100
U0001	Y100	B20	500
:	:	:	:

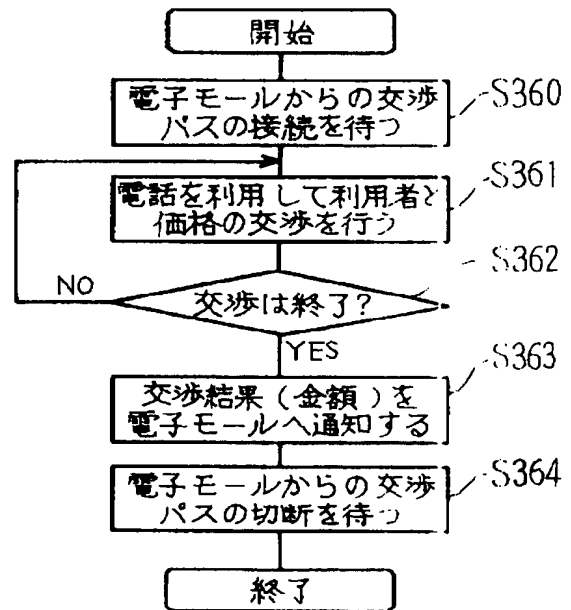
商品DB

商品ID	商品名	単価(正価)	出店ID	出店者名(店名)
X001	A10	1500	0000	AAA
Y100	B20	700	00002	BBB
:	:	:	:	:

【図 2】



【図 13】

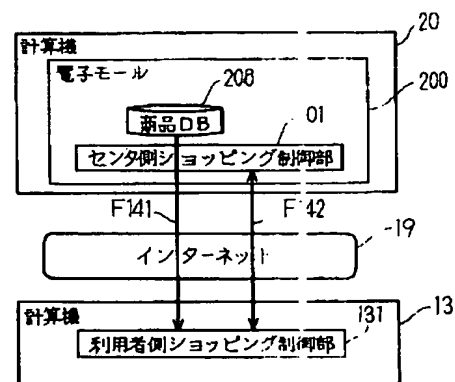


【図 4】

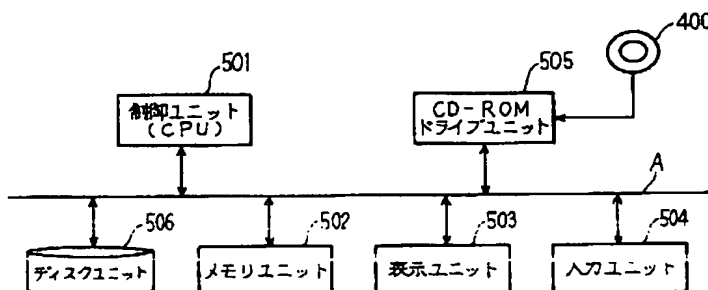
出店者管理簿

出店ID	出店者名(店名)	接続形態	出店者の電話番号	出店者のIPアドレス
00001	AAA	0	01-234-5678	123.456.78.900
00002	BBB	0	98-765-4321	987.654.32.100
00003	CCC	:	87-654-3210

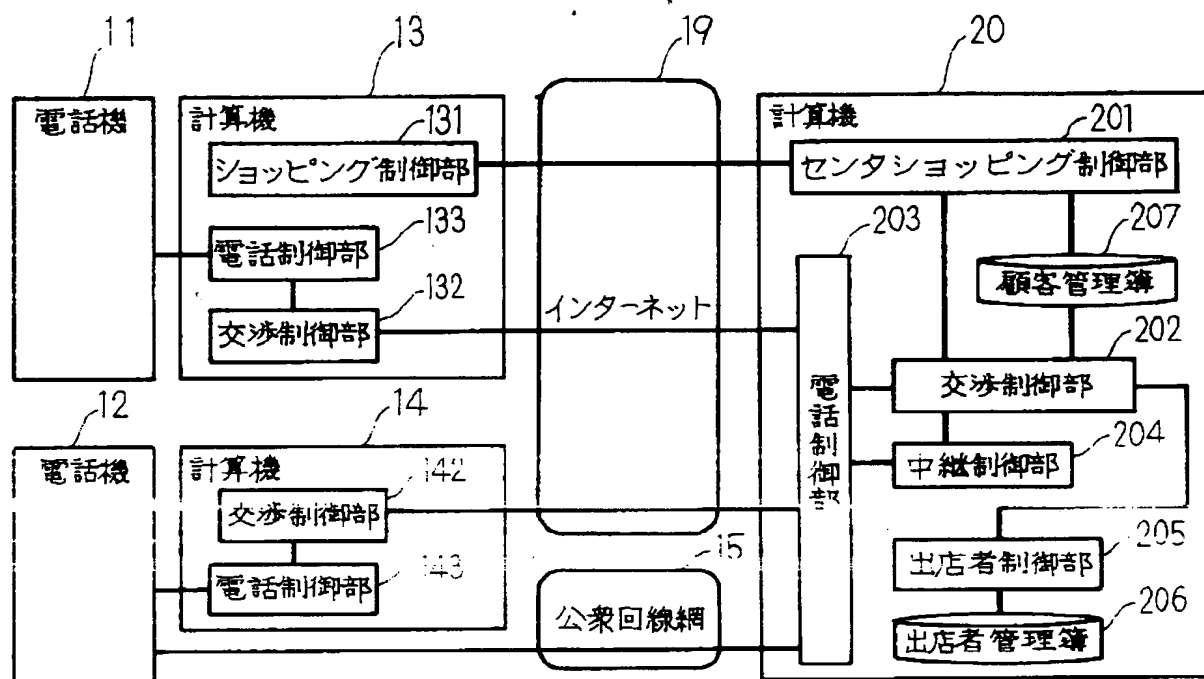
【図 15】



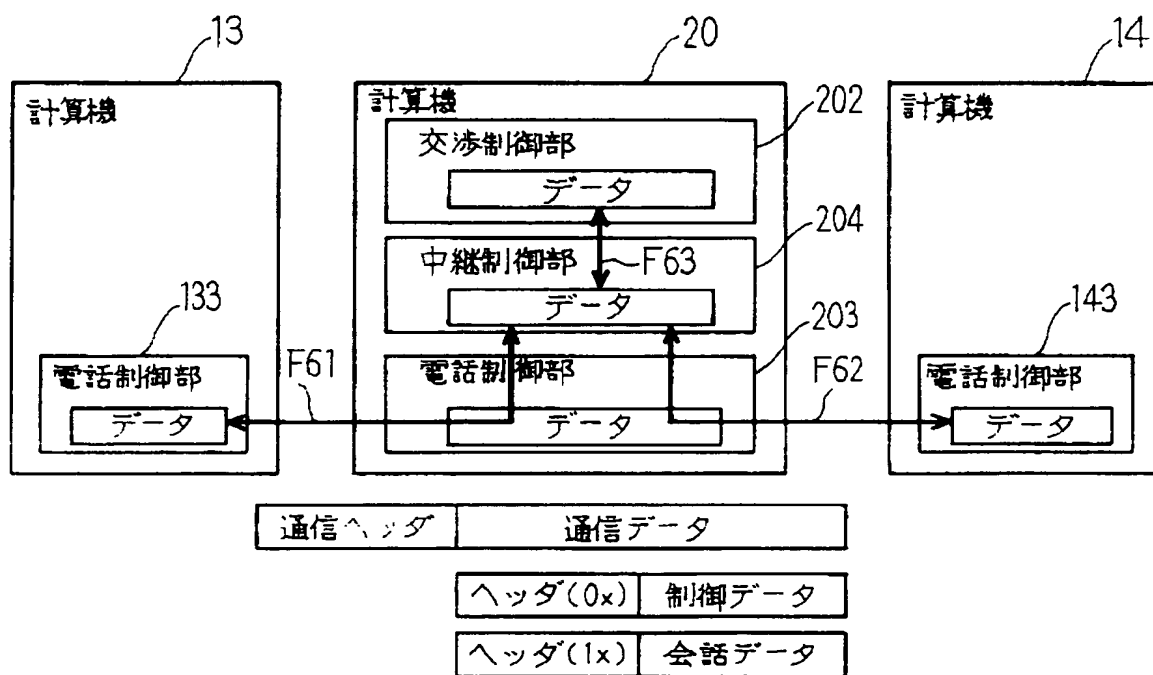
【図 14】



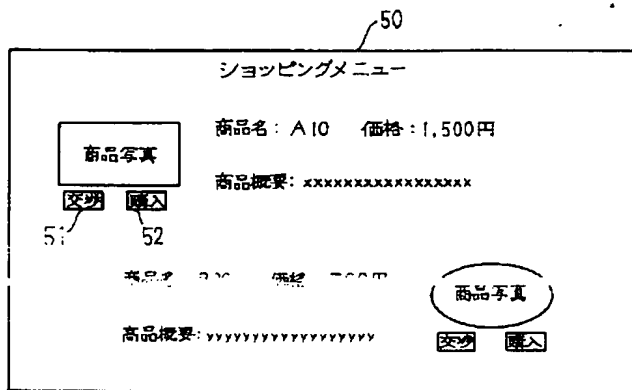
【図3】



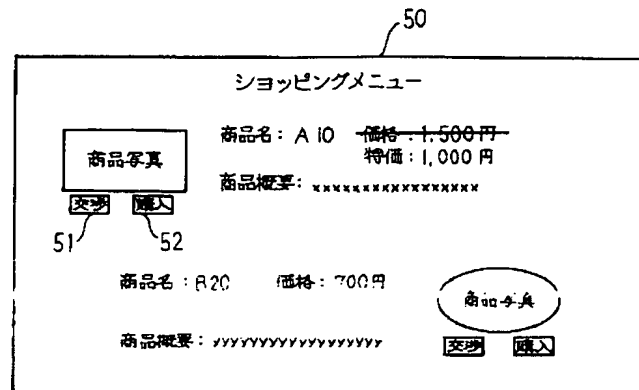
【図6】



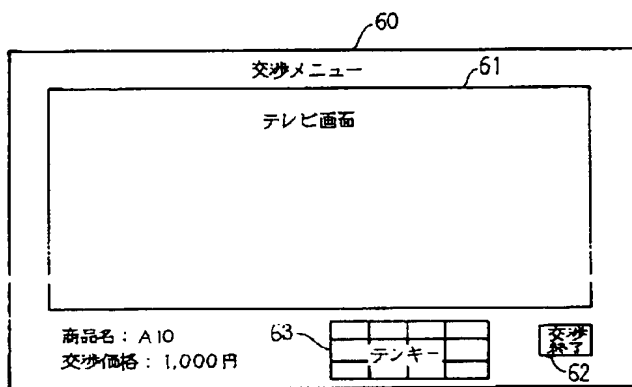
【図 7】



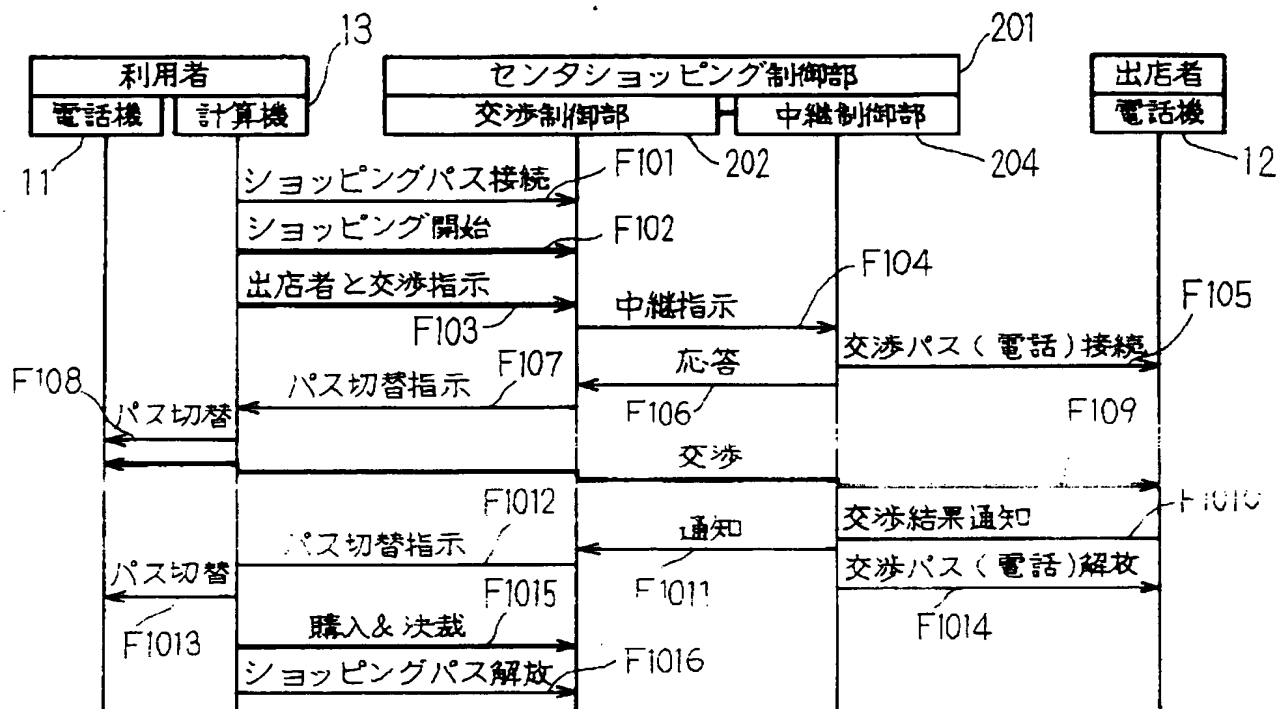
【図 8】



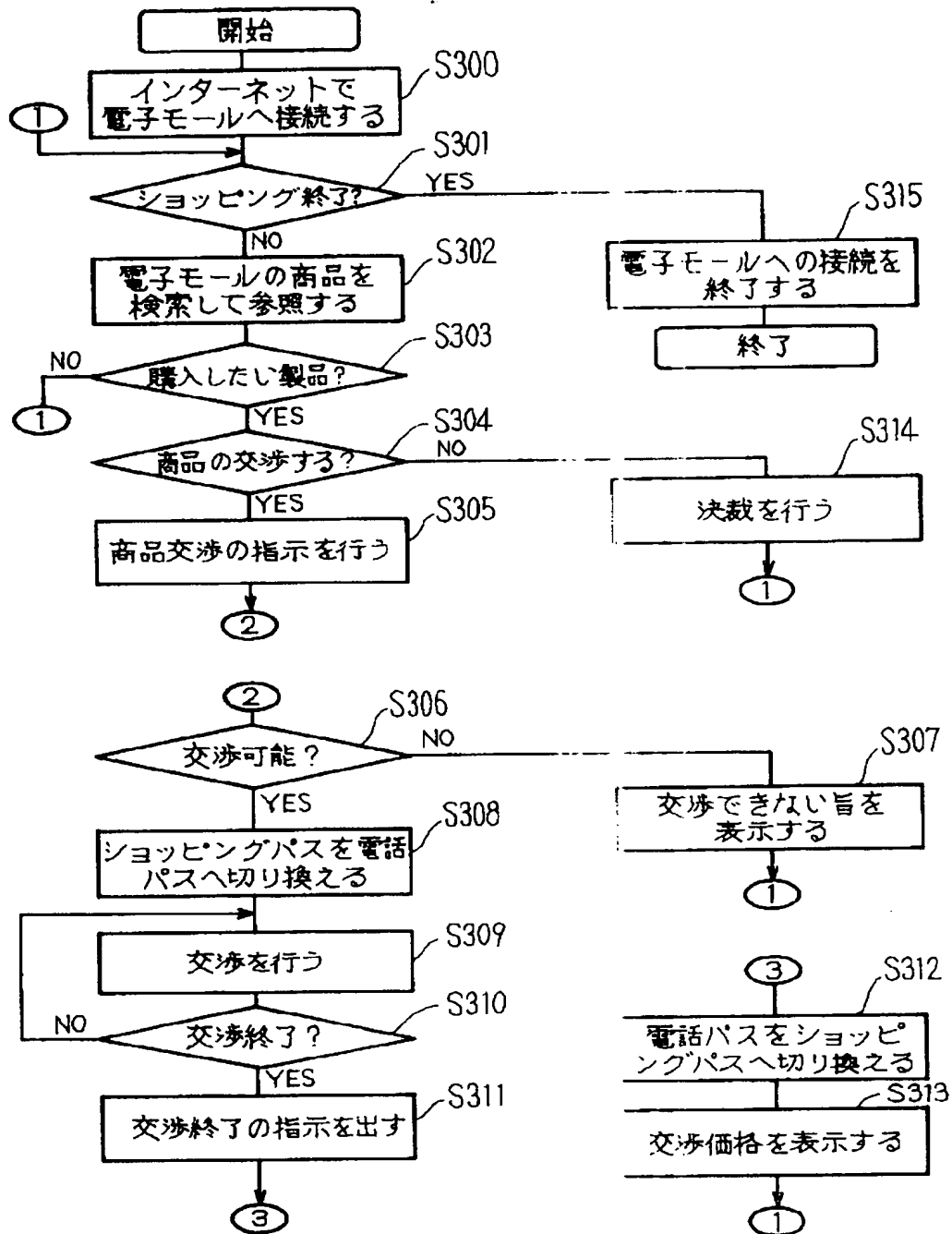
【図 9】



【図10】



【図14】



【図12】

